株式会社北海道LIXIL製作所

業種：樹脂サッシ製造

所在地：北海道岩見沢市
栗沢町由良15-７

会社のＰＲ情報

【コンセプト：北の大地から、誰もが輝ける「住まいの未来」を創る】

■私たちは、LIXILグループの一員として、北海道岩見沢市を拠点に高性能な樹脂サッシ（窓）を製造しています。
LIXILが掲げる「豊かで快適な住まいの実現」という目標は、製品を通じてお客様に届けるだけでなく、私たちの工場で働くすべての従業員の「豊かで快適な働き方の実現」から始まると信じています。

■ 北海道LIXIL製作所ならではの「安心」の仕組み、製造現場において、障がいのある方がプロフェッショナルとして能力を最大限に発揮できるよう、独自の「仕事づくり」と「環境づくり」を徹底しています。

会社からのメッセージ

～多様性が生む、ものづくりの新しい力～

高性能な樹脂サッシの製造現場において、多様な視点と丁寧な仕事は、製品の品質を高める大きな力となっています 。

障がい者雇用は単なる社会的責任ではなく、工場の競争力を高める重要な経営課題であると私たちは考えています 。

個々の特性に応じたマネジメント体制の構築や、全従業員が利用できる休暇制度の整備など、誰もが長く安心して働ける仕組みを整えています 。

もにす認定企業として、地域における障がい者雇用のモデルケースとなれるよう、これからも「誰もが働きやすい職場環境」のアップデートを続け、地域と共に成長していきたいと思います。

障害者雇用への取組の成果（認定に当たっての評価ポイント）

体制づくり	
組織面	障がい者雇用を経営の重要課題と位置付け、工場長によるメッセージの発信に加え、総務部門と現場各部署が連携する横断的体制を構築した。
人材面	外部研修を通じて得て知見は、社内の支援担当者会議や現場指導に共有されており、個々の障がい特性に応じたより高度なマネジメント体制の構築に寄与している。

障害者雇用への取組の成果（認定に当たっての評価ポイント）

仕事づくり

事業創出	・樹脂窓枠製造ラインにおいて、通常ライン業務から切り出し「低速ライン」を創出することで本人の感じる作業スピードに関するプレッシャーの排除及び生産計画への影響を最小限にとどめ、安心して業務が遂行できるライン体制を構築した。 ・部品内製造ラインにおいて、本人の集中力特性に対応するべく「部品セットづくり」工程を切り出すことで、精神的な負担を軽減した作業に移行した。

環境づくり

職務環境	・産業医が毎月工場を訪問し、直接面接を実施している。配慮を要する精神障がい等の従業員に対しては、月２回の定期面談を設定し、精神状態や服薬状況の確認、就業上の適切なアドバイスを受ける「建設的な意見交換」の場を設けている。 ・月２回以上常駐する工場専属の保健師が、メンタルヘルスケアの主任担当として機能している。産業医よりも身近な専門職として、日常的な悩みや体調の変化を早期にキャッチアップする体制を整えている。
働き方	就業規則諸規定にて私傷病休暇を規定し、全従業員が利用可能となっている。障がい者特性による体調不良や通院時に本制度を優先的に活用するよう、定期面談を通じて個別に周知・推奨している。障がいのある社員が通院のために休暇を利用し、早期の業務復帰や離職防止に繋がった実績がある。制度の浸透により、誰もが安心して長く働ける職場を構築している。

数的側面

雇用状況	実雇用率	４．６１％
定着状況	過去３年間に採用した障害者の就職１年経過後定着率	１００％